

網田レトロ館 指定管理者
令和6年度 管理運営評価票

所管課：まちづくり推進課 市民活動支援係

I 施設の管理概要

指定管理者名	NPO 法人 網田倶楽部
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日まで
指定管理料	令和6年度 3,240千円

II 管理運営の評価

1 提案内容の実施状況

提案内容	実施状況
網田レトロ館を活用し、地域の纏まりや連帯感、住民間の絆の強化、まちづくりやコミュニティの高揚、延いては網田地区の活性化、再生再興に寄与する取組みを行う。	令和6年度において網田駅耐震改修工事が実施されたため、網田レトロ館の利用制限及び利用不可期間が長く、限られたスペースでの活動となったが、網田倶楽部が中心となり地域の方々が協力して観光特急A列車のおもてなし、また、網田駅における三角線125周年記念イベント、網田駅耐震改修工事落成式など積極的に取り組まれています。
JR 網田駅舎は、県内最古の木造駅舎であり、九州管内でも2番目に古い木造駅舎であるため、この駅舎の魅力を十分に引き出し、本市の観光施設の目玉となるよう努力する。	駅舎改修工事期間においても改修中の駅舎前（駅ホーム）を活用し、A列車のおもてなしやバンド演奏、スムージーの販売や網田の魅力を詰め込んだ『驛舎カレー』の試食などに取り組まれている。また、SNSを活用した情報発信にも取り組まれています。
JR が所有していた網田駅舎時代から行ってきた3つの業務（列車通学児童の乗降時安全確保、駅舎管理及び切符販売）を誠実に実施する。	駅舎管理や切符販売はもとより、駅舎の耐震改修工事が実施される中、限られたスペースで工夫して列車の乗降時以外にも児童の見守りに取り組み、指定管理者として耐震改修工事についてもスムーズに工事に取り組めるよう協力されました。

【評価】

令和6年度は、網田駅耐震改修工事が実施され、指定管理者としての活動に大きな影響がありました。しかし、提案内容を遂行するため最大限の努力を行われており、また網田地区の活性化につながる活動及び通学児童の見守りについては限られた施設のスペースを活用し誠実に取り組み、その努力は評価に値します。

また、駅舎の魅力を引き出す活動及び駅舎管理については、網田駅耐震改修工事後に地域やJR、報道機関を巻き込んだ落成式を主宰するなど駅舎のPRに繋がる活動を実施され、耐震改修工事が完了する令和7年度以降の活動を見越した工夫と努力が伺え、令和7年度の取り組みに期待ができるものと評価します。

令和7年度は、新しくなった網田駅（網田レトロ館）の魅力を生かし、更なる網田地区の活性化に繋がる活動に期待します。

2 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
開館時間（スタッフ配置時間）	2,700 時間	2674.2 時間	開館日数 360 日×7.5 時間
駅カフェ利用者	900 人	1,603 人	営業日 30 日×30 人
駅カフェ以外利用者	1,300 人	1,063 人	カフェ外開館日 260 日×5 人
主催イベント	60 回	131 回	毎月 5 回×12 回
主催イベント参加者数	1,500	2,321 人	

【点検・調査結果及び評価】

網田駅耐震改修工事の実施に伴い制限のある中、カフェ利用者数、イベント開催回数、イベント参加者数については、目標値を上回る努力は評価できます。

駅カフェ以外の利用者数については、目標値を下回っていますが、これについては長期間の工事による影響が大きいと思われまます。

開館時間についても目標値を下回る数値となっていますが、台風接近に伴い JR が運休したこともあり市の判断で閉館等を行ったため特に問題は無いと考えます。しかし、1 日だけではありますが開館時刻より遅れて開館する事案が発生しているため、児童の見守りの観点から今後は特に注意をお願いします。

3 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	365 日（年間）	レトロ館内、待合室、ホーム、駐車場等の敷地内（年末年始：待合室、トイレ）
保守・点検	365 日（年間）	レトロ館、公衆電話ボックス、監視カメラ等設備の目視点検
保安・警備	平成 26 年 9 月～	キューネットの警備保障を導入。令和 3 年度～NPO 法人網田倶楽部契約開始
施設維持管理	360 日（開館日）	施設の不具合確認後の早急な対応を行う
その他	201 日（網田小登校日）	JR を利用し通学する小学生の乗降時の安全確保

【点検・調査結果及び評価】

施設内は清潔に維持されており、施設の維持管理、点検や保守保安についても細やかな対応が図られており利用者が安心して利用できる適切な管理が行われていると評価できます。

また、見守り児童や施設利用者とのコミュニケーションなど、網田駅ならではの対応が図られており、施設のイメージアップに繋がるものと評価できます。

② 運営事業実績（主な事業・イベント）

事業・イベント名	開催期日	参加者数	内容
駅カフェ事業	土日祝祭日	1,603 人	交流室を駅カフェとして活用し地産地消で飲食を提供 市内外の来館者に地域情報を発信
施設活用事業	平日	1,063 人	小・中学生の学習の場としての活用 県内外からの駅舎等見学・ライブ等
イベント事業		2,321 人	

各種イベント	4/14 5/1 5/11 6/1 6/15 6/29 10/27	495 人	おこしきカフェ・コーヒーと箱庭・コーヒーとワッフル JRウォーキング・西城園祭り 映画撮影
特急 A列車で行こう	4/1～3/31 までの 119 回	1,763 人	A 列車 3 便が停車する 24 分間を利用して季節のかんきつを使用したスムージーを販売。開発中の駅舎カレー試食会の開催。ミュージックステーションと名付けたバンドライブで更なるおもてなしを行った。
歌声喫茶	4.5.6 月のみ	63 人	生バンド演奏を宇土市内外から毎月 1 回を楽しみに参加されている。2 部構成、飲み物提供あり。

【点検・調査結果及び評価】

駅カフェ及び施設活用事業については、耐震改修工事の影響が大きく、仮設プレハブを利用した活動となりました。

しかし、イベント事業については、昨年度を下回る結果となっているものの、改修工事により駅舎が使用できない期間が続く中、継続したイベントや A 列車のおもてなしは評価に値します。

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要

4 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数		358 日	360 日
交流室	利用可能日数	360 日	360 日	
	利用日数	319 日	311 日	+8 日
	利用率	88.6%	86.3%	+2.3%
	入場者数	4,962 人	7,334 人	-2,372 人

【点検・調査結果及び評価】

開館日数が前年度より 2 日減少となっていますが、台風接近により JR が運休したため閉館としました。

交流室の利用状況については、工事の実施に伴い入場者数は減少していますが、利用率については上昇しており、仮設プレハブでの活動期間を考えると、その努力がうかがえます。

※施設入場料や使用料が無料等により、入場（利用者）数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式を変更すること。

5 管理経費の収支状況

① 収入

項目		内容	金額（円）
指定管理料		網田レトロ館指定管理料	3,240,000
利用料金収入	交流室	施設使用料・小物売上手数料	2,080
自主事業収入	駅カフェ事業	駅カフェ売上	1,024,840
	イベント事業	イベント、出張・夜・御輿來カフェ売上	1,191,200
その他収入		切符売上手数料ほか	80,255
合計			5,855,777

収納未済額	0
うち利用料金収入分	0

② 支出

項目	内訳	金額 (円)
人件費	駅事務・駅カフェスタッフ給与	3,601,012
施設管理費	光熱水費	288,424 円
	通信費	96,170 円
事業費	原材料費	738,750 円
	消耗品費	204,927 円
	燃料費 (ガス代)	28,826 円
	警備委託料	80,034 円
	法人税 (国・県・市)	206,200 円
	借入金返済	0 円
	その他 (負担金・保険料ほか)	330,019 円
合計		5,574,362

【点検・調査結果及び評価】

歳入構成としては、指定管理料 (前年度 : 41.93%) 53.33%、自主財源収入 (前年度 : 54.08%) 37.84%、利用料金収入と切符売上手数料等その他の収入 (前年度 : 3.99%) 6.83%により運営が行われています。

一方、歳出構成は、人件費 (前年度 : 58.1%) 64.6%、事業費 (36.6%) 6.9%、施設管理費 (5.3%) 28.5%となっています。

前年度と比較すると歳入の自主財源収入が 16.24 ポイント減少しており、歳出の事業費においては 29.7 ポイント減少となっていることから、自主事業への耐震改修工事の影響が顕著に現れていると思われます。

しかし、全体として収入が支出を上回り 281,415 円 (前年度 : 288,388 円) の黒字となっていることから運営に対する努力は指定管理者としての評価に値します。

③人件費における最低賃金の確認

※最低賃金 (熊本県) →最低時間賃金 (952円) 効力発生日 令和6年10月5日

雇用形態	最低賃金を満たしているか(適 or 不適)
正規職員	該当なし
非正規職員	適
その他 ()	

6 利用者調査結果

調査	調査年月日	令和7年 月 日				
実施内容	調査方法	※耐震改修工事の実施に伴い、未実施				
	調査対象数					
調査結果	調査分野	回答内容				
		とても良い	良い	普通	あまり良く	悪い

								ない			
		人数	%								
	施設管理状況										
	利用状況										
	職員対応状況										
	催し・展示等										
	サービス全般										
利用者からの意見等											
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>網田駅耐震改修工事が行われていたため、アンケート調査は未実施ですが、アンケート調査は指定管理施設の維持管理はもとより市が施設の管理状況を把握するとともに市民（利用者）の指定管理者に対する評価でもあります。また、アンケート調査については前年度の指摘事項でもありますので、誠実に取り組んでいただくようお願いします。</p>											

※実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

7 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
工事開始後、ホームまでの仮通路が泥砂利で歩きにくい等の意見があった。	担当課・業者の方とその都度、情報提供を行ってマットを敷く等最善を尽くした。
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>長期間の耐震改修工事が行われたため、通常の業務以外の対応も必要となりました。また、速やかな現場での対応や報告・相談等については、利用者が利用しやすい施設運営に繋がります。今後も指定管理者で解決できないものについては、早めの報告・相談をお願いします。</p>	

8 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
駅利用者によるアンケートの回答数を増やして欲しい。	6年度は工事の為、アンケート調査を実施しなかったが、次年度は駅利用者に対して、積極的にアンケートの回答を頂けるよう工夫したい。
<p>【評価結果及び評価】</p>	

一昨年度から指摘事項として、アンケート調査の回答数を増やすよう指摘がなされています。
令和6年度は、駅舎の耐震改修工事の影響で長期間駅舎の利用ができない期間があり、アンケート調査の実施が難しい状況にあったことは理解できますが、施設をより良くするためのアンケートになります。引き続き、アンケート調査数を増やす努力をお願いします。

9 その他

令和6年度は、網田駅耐震改修工事の実施に伴い、長期間の施設利用制限や利用できない期間があり、通常の指定管理者としての業務以外に様々な業務が発生しました。また、仮設プレハブの限られたスペースで業務を行っていただく事となり、不便をおかけしましたが、工事に際しては施工業者、監理業者、市、JRに対し積極的に協力をいただきました。

お陰をもちまして、大きなトラブルもなく安心安全な駅舎が無事完成いたしました。

また、指定管理者としての評価としては、高い評価に値しますが、アンケートの実施と開館時間の厳守の2点について改善をお願いします。

令和7年度は、この安心安全な駅舎をまちづくり推進課とともに広くPRしていただき、提案にある地域の連帯感、住民間のきずな、コミュニティの強化等に活用いただき、網田地区の活性化にご協力をお願いいたします。